⑶　参加申請書及び資格確認資料の提出期間、提出場所及び提出方法　平成25年７月１日（月）から平成25年７月16日（火）午後３時までに電子入札システムにより提出すること。ただし発注者の承諾を得て紙入札方式にて参加を希望する者は、平成25年７月１日（月）から平成25年７月16日（火）午後３時までに上記４⑴へ持参すること。
⑷　技術提案書の提出の提出期間、提出場所及び提出方法　平成25年７月24日（水）から平成25年８月26日（月）午後３時まで上記４⑴に同じ。持参又は郵送（書留等配達記録が残るものを利用し期限必着）すること。
⑸　入札書の提出期限　平成25年９月19日(木)午後３時までに電子入札システムにより提出すること。発注者の承諾を得て紙入札方式にて参加を希望する者は、平成25年９月19日(木)午後３時まで上記４⑴へ持参すること。
⑹　開札の日時及び場所　平成25年９月20日（金）午前10時00分　〒980―8577 宮城県仙台市青葉区片平２－１－１　東北大学施設部３階会議室
５　その他
⑴　手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　納付
②　契約保証金　納付
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　契約事務取扱細則第20条の規程に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者のうち評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされない恐れがあると認められるとき、又はその者と契約することが公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れがあって著しく不適当であると認められるときは予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最も評価値が高い者を落札者とすることがある。
⑸　手続における交渉の有無　有（提出された技術提案について改善を要請する場合がある。）
⑹　契約書作成の要否　要。
⑺　本設計及び工事に直接関連する契約を本契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑻　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑼　本工事は、低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の対象工事である。
⑽　その他詳細は入札説明書による。
６　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Yoshihiko Tsukuda, The Obligating Executive Director (for Finance and Budget), Tohoku University, National University Corporation
⑵　Classification of the services to be procured : 41, 42
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of International Humanities Building, Tohoku University
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 3 : 00 P.M. 16, July, 2013
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 19, September, 2013 (tenders brought along : 3 : 00 P.M. 19, September, 2013 or tenders submitted by mail : 3 : 00 P.M. 19, September, 2013)
⑹　Contact point for tender documentation : Accounts of institution section, Campus-Planning Division, Facilities Department, the University of Tohoku, 2―1―1 Katahira, Aoba-ku, Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217- 4946

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成25年７月１日
（契約責任者）中日本高速道路株式会社
東京支社長　奥脇　郁夫
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　新東名高速道路　南三間橋他３橋（鋼上部工）工事
（電子入札（郵送入札）対象案件）
⑶　工事場所　自）神奈川県伊勢原市粟窪
至）神奈川県伊勢原市東富岡
⑷　工事内容　本工事は、橋梁上部工（５ヵ所―延長約1,400m）を含む延長約600m（連絡等施設を含む延べ延長約1,400m）の鋼橋上部工工事である。
⑸　工事概算数量
橋梁上部工　５ヵ所―1,411.72m
南三間橋（上り線）―308.5m
南三間橋（下り線）―322.0m
高森第三高架橋（上り線）―230.0m
伊勢原ＪＣＴ・Ａランプ橋―118.0m
伊勢原ＪＣＴ・Ｄ２ランプ橋―433.22m
型式
鋼５径間連続箱桁橋（南三間橋(上下線)
鋼５径間連続鈑桁橋(高森第三高架橋(上り線)
鋼２径間連続箱桁橋（伊勢原ＪＣＴ・Ａランプ橋）
鋼８径間連続（箱桁＋鈑桁）橋（伊勢原ＪＣＴ・Ｄ２ランプ橋）
最大支間長　約4.5m
鋼重　約4,400ｔ
架設方法　クレーンベント架設、大型クレーン一括架設、送出し架設
⑹　工期　契約締結日の翌日から1,170日間
⑺　使用する資機材
コンクリート　約4,000㎥
型枠　約7,700㎡
鉄筋　約1,300ｔ
鋼重　約4,400ｔ
ＰＣ鋼材　約9,500kg
⑻　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。
⑼　本工事は、申請時に設計図書に示した図面及び仕様書において品質確保、出来形管理、安全確保に関する技術提案及び入札書を求め、技術提案を審査して技術評価点が50点以上の者を選定し、選定された者の入札書の開札を行い、一定の範囲内での入札額で最も総合評価点が高い者を落札者とする「施工技術競争型総合評価方式」の適用工事である。この場合、落札者の提示した価格について確認するための協議（以下「確認協議」という。）を実施し、確認協議に基づく価格で契約するものとする。技術提案とは、品質確保、出来形管理、安全確保を含む施工計画（以下「施工計画」という。）をいう。
施工計画の提案にあっては、施工方法及び仮設備計画に関する変更提案は可能とするが、工事目的物の変更を伴う提案は不可とする。工事目的物とは、契約する単価項目全てを示すもので、単価項目を施工するにあたっての仕様を契約書及び設計図書で示したものをいう。ただし、コンクリートに関しては、硬化後の形状・寸法を変更せず所定の要求性能を満たす範囲での提案は可能とする。
⑽　本工事の契約の締結は電子契約による。ただし、外国の企業で日本国内における商業登記が未登記により電子証明書を取得できない場合はこの限りではない。(詳細は入札(見積)者に対する指示書を参照)
⑾　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の適用工事である。
なお、入札時に施工方法等の提案を行い、その提案が採用された場合には、採用された提案に対する再度の提案は受け付けない。
２　競争参加資格　当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、東京支社長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。
⑴　「中日本高速道路株式会社契約規則」(中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しない者であること。
⑵　競争参加資格要件
①　単体の場合　鋼橋上部工工事において、開札時に平成25・26年度中日本高速道路株式会社一般競争の参加資格を有し（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。)かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,250点以上の鋼橋上部工工事を有している者（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,250点以上（鋼橋上部工工事）であること。）